



# 区公契約条例の最低賃金が岸本区政で大幅にアップ！

杉並区では、公契約条例の労働報酬下限額（最低賃金）が大幅に引き上げられ、官製ワーキングプアの是正が進んでいます。  
**労働報酬下限額の大幅引き上げで賃上げが実現！**

日本共産党杉並区議団は、区内労働者団体と連携し、杉並区の委託事業等で働く労働者の労働報酬下限額（以下、下限額）の引き上げを目的に、公契約条

■杉並区の公契約条例における労働報酬下限額と東京都の最低賃金

| 年度     | 区政 | 労働報酬下限額(A)<br>(2022年比) | 東京都の最低賃金(B)<br>(2022年比) | 差額<br>(C=A-B) | 上乗せ率<br>(F=C/B*100) |
|--------|----|------------------------|-------------------------|---------------|---------------------|
| 2022年度 | 田中 | 1,093円(100.0)          | 1,041円(100.0)           | +52円          | 約5.00%              |
| 2023年度 | 岸本 | 1,138円(104.1)          | 1,072円(103.0)           | +66円          | 約6.16%              |
| 2024年度 | 岸本 | 1,231円(112.6)          | 1,113円(106.9)           | +118円         | 約10.60%             |
| 2025年度 | 岸本 | 1,400円(128.1)          | 1,163円(111.7)           | +237円         | 約20.38%             |
| 2026年度 | 岸本 | <b>1,500円(137.2)</b>   | 1,226円(117.8)           | +274円         | 約22.35%             |

※比較する東京都の最低賃金は、杉並区の労働報酬下限額の改定時点（前年10月に改定された最低賃金）の金額とした。（日本共産党杉並区議団調べ）

しかし、前区政のもとで設定された下限額は、東京都の最低賃金に対して、わずか5%（時給換算で+52円）の上乗せにとどまり、官製ワーキングプアの是正には十分な効果があるとは言えませんでした。

これに対し、岸本区政の4年間で下限額は段階的に引き上げられ、新年度には時給1,500円となります。東京都の最低賃金に対し、22%（+274円）の上乗せで、前区政と比較して労働者の待遇改善が大きく前進しています。

## 最低賃金1500円以上に

日本共産党は、国政選挙において、「全国どこでも最低賃金は今すぐ時給1500円以上に」とうったえ、最近では、他の野党もこの政策を掲げるようになってきています。

杉並区が公契約条例における

【官製ワーキングプアとは?】  
 官公庁などで働く非正規労働者や委託事業に従事する現場労働者の賃金が低く抑えられ、生活に必要な収入を得られない貧困状態を指します。背景には、官公庁における非正規雇用の拡大や、公立施設の建設等に従事する労働者への適正な賃金が確保されていないことがあり、その是正が課題とされています。

下限額を時給1500円としたことは、最低賃金の引き上げにおいて大変重要です。

参加型イベント

## 野垣あきこと みんなのまちづくりカフェ

4/29(祝)13時半～

ウェルファーム杉並3階 第1・2教室



参加費無料  
飲み物をお持ちください

## あきこの部屋

今年も庭のプランターの茗荷が芽を出しました。この数日、昼間は夏のような暑さだったせいか、気が付いたら数日で15cm位の背丈になっていてビックリ。敷き藁も取ってあげようと思います。そして、6月は区長選・区議補選がありますが、例年よりも気温が高いのだとか。昨年は6月に原田都議の選挙がありました。真夏日が続いたことを思い出しました。気候変動は確実に私たちの生活に襲い掛かっていると感じます。外仕事の方、お子さんの学校の体育の授業などは気をつけて下さいね。

